

選んでよかった！ お母さんたちの選択 そろばん学習

そろばんを
習わせた
きっかけは？

そろばんやってみる？と子供に言ったら
最初は「行きたくない」ばかり…
そこで無理やり体験学習に連れて行き
30分くらいで帰るつもりが「帰らない！」と
一時間半がんばって、帰ってひと言
「おもしろかった。そろばんやりたい！」

考えるより、やってみたら楽しい

そろばんを
習わせた
よかった
ことは？

級が上がって行くのが刺激になって
集中力や競争心
そして**自信も身についた**と思う
……..
いま受験勉強中だけど
そろばんが**学力の基礎**になっていると感じる

目標と達成感が学力の向上につながる

ほかの
習い事との
違いは？

ほかの学習では先生の授業を聞いて
「教えてもらう」という**受け身な感じ**
そろばんの場合は「昇級」という
目標に向かって子供たちが
自主的に頑張るというイメージ

自分で頑張る「主体性」が身につく

そろばん学習を始めようか迷っている
保護者のみなさまへ一言

楽しく学びながら、つきへつきへと
意欲が湧いてくる
……..
小さいうちに始めると
その後の成長に大きなプラスが！
……..
習い事はたくさんあるけど
最初の一步はそろばんから！



未来を育てる 全珠連の活動。

今の子どもたちに適した学習スタイルを
そろばんの先生も勉強しています
「講習・研究」

指導者は、教えるだけでなく自らも珠算指導の研修会「**全国珠算研究集会**」及び「**各種講習会**」に参加し、活動を共にする指導者との交流により、指導法の向上を目指し、日々研鑽しています。また、講習会受講等の単位取得により、「**珠算教育士**」の資格もっています。珠算教育に関する唯一の研究誌「**珠算春秋**」を発行しています。

珠算の技能を評価する検定試験
“あたま”のスポーツ・競技大会
「検定・競技」

60年以上にわたって実施し、社会的評価の高い検定試験です。
「**珠算**」「**暗算**」検定以外にもニーズに合わせて「**フラッシュ暗算**」「**算数チャレンジ**」等、新しい検定試験にも取り組んでいます。また、全国各地の珠算学習者が居住地で参加できる大会として「**全日本通信珠算競技大会**」を実施しています。参加者約1万名で日本最大の競技大会です。

世界が注目する
“そろばん”から始まる
「国際交流」

日本が世界に誇る“そろばん”をさらに広めるため「**日本小・中・高校生そろばん訪米使節団**」を結成し、全国から集まった小・中・高校生の仲間たちとアメリカの小学校を訪問し、“そろばん”による交流を図っています。

見たこともない
そろばんがいっぱい
「日本そろばん資料館」

日本の伝統文化の一つであるそろばんを700点以上所蔵した「**資料館**」を東京に開設しています。中には、貴重なそろばんや今まで見たことがないような変わったそろばん・古書等をたくさん展示しています。

そろばんに関する動画がたくさん！
詳しくは、公式ホームページにてご確認ください。

<http://www.soroban.or.jp>

そろばんパチパチ スマートフォンはこのQRコードから

そろばん 才! 発見



日本のそろばんから
世界のsoroban!
子供たちのかくれたチカラを
楽しく引き出しグングン伸ばす
そろばん学習の素晴らしい効果が
いま世界の児童教育の場で大注目

そろばん学習は 子供たちのチカラとココロを育てます

「学力を伸ばす!」「ヒラメキを生かす!」「人間力を磨く!」

そろばんの答えはひとつじゃない——
がんばった数だけ、きっと素敵な答えがみつかります。



子供を伸ばす そろばんのチカラ

計算力が身につく

そろばん学習は、かけ算・わり算・見取算(加減算)を基本として計算問題を解いていくことで、計算力が向上します。学習はもちろん、日常生活にも大いに役立つ力が身につきます。



集中力を養う

あらゆる活動をする上で欠かせないのが集中力。制限時間内で神経を集中させ、全力で問題に取り組み、繰り返し行うことにより、養うことができます。

忍耐力を育てる

集中力と同様、物事に取り組む上で欠かせないものが忍耐力。脳をフル回転させて問題に取り組むには、高い集中力の持続と精神力が必要となり、自然と困難を乗り越えていく力が身につきます。



向上心を育てる

そろばん検定は、スモールステップで段階的に進むよう教育的配慮がされています。試験に合格することにより、喜びを味わい、次の目標に向かう向上心が育ちます。



個性がふれあう 教室の魅力

競いあって伸びる

教室での学習には、独学では得られない魅力があります。一緒に学ぶ子供たちがお互いに刺激しあい、競いあいながらがんばる力が育つ場所です。



助けあって学ぶ

初級から上級まで、様々なレベルの子供たちが一緒に学ぶ教室には、助けあいの心が生まれます。たての繋がりやよこの繋がりを学ぶ場所でもあります。

ふれあって心を育てる

学校や学年の違いを越えて、多彩な個性が集まる教室は「小さな社会」。子供たちはそこで集団でのルールやマナーなどを自然に身につけます。学力だけではなく、人間力も養う場所です。



就学前から 「そろばん知育」

楽しみながら学ぶ

就学前の子供たちにとってそろばんは玩具。遊びの感覚でやさしい問題を解きながら「小さな達成感」を積み上げます。リズムとイメージを楽しむ時間の中で、右脳も鍛えられていきます。

学びの姿勢をつくる

そろばんは「計算力」だけでなく「集中力」「忍耐力」「記憶力」などをバランスよく養い、すべての学習に必要な基礎力を高めます。幼児期からそろばんを始めることで、就学後の伸びに差がでます。



まねをして、背のびして学ぶ

小さな子供は、人のまねをしてたくさんのお話を学びます。教室の先生や年上の子供たちなどたくさんの「先輩」にかこまれて学習することで意欲と向上心が生まれ、やがて大きな「自信」を育みます。

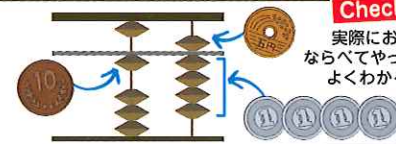
Let's try!!

“そろばん”だったら、どうなるの?

小銭を用意して、お母さんといっしょに1~10までを数えてみよう!



- 1 下の玉がひとつ1円、パチパチと4つならべて4円です。
- 2 アレ? もう1円はどこに置くの? 上の玉をひとつパチリで5円になるよ。
- 3 5円の玉に、下の1円をくっつけて…6円、7円、8円、9円~
- 4 そしてさいごは、左どなりの下の玉をひとつパチリ、10円になりました!



Check!

実際にお金を
ならべてやってみると、
よくわかるよ!